

Tokyo Artist Accelerator Program (TAAP)

作品を「語る力」と「コンセプト」を磨き上げる伴走型支援プログラム

若手アーティストによるプレゼンテーション・ステージ 「TAAP Live 2025」を開催!!

第3期支援アーティストも募集開始!

東京都と公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京は、美術・映像分野の若手アーティストを支援するプログラム、Tokyo Artist Accelerator Program (トキョー・アーティスト・アクセラレーター・プログラム [略称: TAAP (ターブ)]) を実施しています。

この度、第2期支援アーティスト(2024年度選出)が集い、8か月にわたるメンタリング成果として自己の作品のコンセプトや制作背景をプレゼンテーションするイベント「TAAP Live 2025」を開催します。

若手アーティスト達の可能性と創造性が織りなす魅力溢れるプレゼンテーション・ステージへ是非ご来場ください。

また、第3期支援アーティストも10月15日(水曜)より公募開始します。是非ご応募ください。

開催概要

名称	TAAP Live 2025
内容	第2期支援アーティストによるステージ上での作品プレゼンテーション及び会場内にて制作過程やリサーチ内容を展示
開催日	2025年11月8日(土曜)~11日(火曜) ※10日(月曜)は招待者のみ 詳細はホームページを参照
会場	TODA HALL & CONFERENCE TOKYO ホールA 東京都中央区京橋一丁目7番1号 TODA BUILDING 4階
主催	東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京
入場料	無料



公式ホームページ
(URL: <https://taap.art>)

■ 第2期支援アーティスト (2024年度選出) ※五十音順



池添 俊



折田 千秋



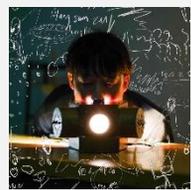
久保田 萩須智広



窪田 望



黒田 恭章



小林 颯



近藤 智美



斎藤 英理



司馬 宙



日原 聖子



三野 新



脇田 あおい

本件は、「2050 東京戦略」を推進する取組です。
戦略15 文化・エンタメ「芸術文化で躍動する都市東京を実現」「アーティスト・クリエイターを育成」

2050東京戦略
～東京もっとよくなる～



問合せ先

(事業について)

生活文化局 文化振興部 企画調整課 電話 03-5000-7227

(選考・支援内容について)

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京 活動支援部 活動支援課 電話03-6261-5420

2025年10月15日(水曜)から公募開始です。是非、ご応募ください！

■ 公募・選考スケジュール

応募受付期間	2025年10月15日(水曜)10:00 ～ 2025年11月26日(水曜)17:00
一次選考（書類審査）	2025年12月
本選考（対面によるプレゼンテーション）	2026年2月（予定）

■ 支援スケジュール(予定)

メンタリング・プログラム	2026年4月～2026年11月（8か月間）
成果発表（TAAP Live 2026）	2026年11月（予定）

選考委員

メンター

氏名

現職

氏名

現職

うへだ あんな
上田 杏菜
(公財)石橋財団 アーティゾン美術館 学芸員

あわた だいすけ
栗田 大輔
美術批評

たかの りゅうだい
鷹野 隆大
写真家/東京造形大学 教授

えばた きょうこ
江幡 京子
アーティスト

たぐち みわ
田口 美和
タグチアートコレクション 共同代表 /
サンパウロ・ビエンナーレ インターナシヨ
ナルアドバイザーボードメンバー

ふじもと ゆきこ
藤元 由記子
(株)ブックエンド 代表取締役/NPO法人アート
& ソサイエティ研究センター 理事

ほそい まさこ
細井 眞子
TARO NASUギャラリー ディレクター

(2025年9月26日時点)

TAAPとは？

アーティストとして活躍するには、有意義な作品を制作するだけでなく、アーティスト自身の美術史における位置づけや作品コンセプトを明瞭に伝える力も重要になります。

TAAPでは3つの支援メニューにより、若手アーティスト自身による作品の言語化に焦点を当て、自立した継続的な活躍と国際的な飛躍を支援します。

■ 支援内容

1. プレゼンテーションを軸に実施するメンタリング・プログラム

ギャラリストやアーティスト、コレクター、キュレーターら多様な背景を持つ現代アートのスペシャリストにより構成される選考委員及びメンターと8か月にわたる継続的な対話を実施します。

作品を語る力の向上とコンセプト強化を促し、支援アーティストの成長を後押しするとともに、国内外の芸術文化関係者とのネットワーキングもサポートします。

2. プレゼンテーション・ステージ「TAAP Live」の実施

東京で開催されるアートイベントの機会を捉え、国内外のギャラリストやキュレーター、コレクターを含むオーディエンスに向けアーティストが自身の力で作品について語る機会(ステージでのプレゼンテーションと成果発表の場)を作ります。

3. 制作支援金の支給

創作やリサーチ等に活用できる制作支援金（495,000円）を支給します。



Tokyo Artist Accelerator Program (TAAP)

令和 7 (2025) 年度 募集概要

応募受付期間：2025 年 10 月 15 日 (水) ~2025 年 11 月 26 日 (水)

■事業内容

TAAP は、自立した継続的な活動を目指す美術・映像分野の若手アーティストを支援するプログラムです。

アーティスト自身によって作品を語るプレゼンテーションに焦点をあて、作品を語る力の向上とコンセプト強化の両面からサポートします。

選考を経た支援アーティストへ、自由度の高い制作支援金を支給するとともに、現代アートの多様なスペシャリストと 8 ヶ月にわたる継続的なメンタリングを実施し、国内外の現代アート関係者へ向けてスピーチする機会を創出することで、東京を起点とする若手アーティストの国際的な飛躍を支援します。

1. 対象分野：美術・映像

対象ジャンル：平面（絵画、版画、写真等）、立体（工芸を含む）、映像（アニメーションを含む）

2. 対象アーティスト

次の各項目に掲げる要件をすべて満たしていること。

- ① 日本在住で東京での活躍を目指している個人
- ② 次年度中（2026 年 4 月～11 月）に実施する交流会、中間報告会、プレゼンテーションに至るメンタリングと発表の機会に参加可能であること。
- ③ 日本語でのコミュニケーションが可能であること。（JL PT：N1 相当）
- ④ 対象分野*において、都内で作品を公開（個展、グループ展等）する活動を初めて実施してから 3 年以上 10 年未満であること。または、都内で作品を公開する活動実績が 5 回以上 10 回以内であること。ただし、学内展示はグループ展に含めないものとする。

*美術・映像

3. 支援内容

1. 制作支援金の支給

創作やリサーチ等に活用できる制作支援金（495,000 円）を支給します。

2. プレゼンテーションを軸に実施するメンタリング・プログラム

ギャラリストやアーティスト、コレクター、キュレーターら多様な背景を持つ現代アートのスペシャリストにより構成される選考委員及びメンターと 8 か月にわたる継続的な対話を実施します。

作品を語る力の向上とコンセプト強化を促し、支援アーティストの成長を後押しするとともに、国内外の芸術文化関係者とのネットワーキングもサポートします。

3. プレゼンテーション・ステージ「TAAP Live」の創出

東京で開催されるアートイベントの機会を捉え、国内外のギャラリストやキュレーター、コレクターを含むオーディエンスに向けアーティストが自身の力で作品について語る機会（ステージでのプレゼンテーションと成果発表の場）を作ります。

4. 応募方法

応募書類の提出は、オンラインとなります。

Tokyo Artist Accelerator Program (TAAP)ホームページ (<https://taap.art>)にある、エントリーページよりエントリーください。返信される「応募フォーム URLのご案内」メールに記載の URL から応募フォームにアクセスし、各項目への入力、応募書類のアップロードを行ってください。

5. 応募書類

次の①②の書類をすべて提出すること。

- ① 都内での作品公開（個展、グループ展等）歴（様式あり）
- ② 下記の条件に即した未発表の作品に関するアートワーク・プレゼンテーション・データを作成してください。（様式なし）
 - プレゼンテーション・データは、10分間のプレゼン用に作成してください。
 - ファイル形式：PDF
 - データ最大容量：100MB

	項目	備考
1	略歴	スライド1枚以内（字数制限なし）
2	アーティストとしての目的	スライド1枚以内（字数制限なし）
3	アーティストとしてどのような未来像を描いているか、それに向けた自身の強みと弱みは何か	スライド1枚以内（字数制限なし）
4	アーティストとして、自分が美術史上どの位置にいるか	スライド1枚以内（字数制限なし）
5	プレゼンテーションする作品は、現在のどのような問いに基づいているか	スライド1枚以内（字数制限なし）
6	プレゼンテーションの概要	スライド1枚以内（字数制限なし） ※項目を立てて記載。
7	作品のプレゼンテーション	スライド10枚程度（字数制限なし） 試作の画像等の挿入可

※映像分野を選択した場合に限り、動画データの提出が可能です（応募フォームにてURLを共有）。動画がある場合もプレゼンテーション時間は10分間です。この範囲を超えないようご注意ください。

6. 応募受付期間

2025年10月15日（水）10:00～2025年11月26日（水）17:00

7. 選考について

支援アーティストの選定は、ギャラリストやアーティスト、コレクター、キュレーターら多様な背景を持つ現代アートのスペシャリストによって構成される選考委員（以下「9. 選考委員とメンター」参照）による審議を経て決定します。

－第一次選考では、提出された応募書類を精査し、書類審査を実施します。

－本選考では、一次選考通過者による選考委員へのプレゼンテーションをもとに支援アーティストの採否を決定します。なお、本選考の様子はインターネット上で公開する予定です。

－選出されたアーティストからプログラムへの参加承諾を得ることで、支援アーティストとして決定します。

8. スケジュール

応募受付期間：2025年10月15日（水）10:00～2025年11月26日（水）17:00

一次選考（書類審査）：2025年12月中

一次選考結果送付予定：2026年1月中

本選考（対面によるプレゼンテーション）：2026年2月中

本選考結果送付予定：2026年3月中

※選出されたアーティストからプログラム参加承諾書の受領をもって、支援アーティストとして決定します。

[第3期支援アーティスト 支援期間 2026年4月～2026年11月（予定）]

選考委員・メンター・支援アーティスト交流会：2026年4月中

メンタリング期間①：2026年4月～2026年6月

第1回中間報告会：2026年7月

メンタリング期間②：2026年7月～2026年9月

第2回中間報告会：2026年10月

最終メンタリング期間：2026年10月、11月

TAAP Live 2026（成果発表）：2026年11月（予定）

9. 選考委員とメンター

（2025年9月26日時点）

選考委員（本選考での審査及び中間報告会におけるアドバイス）

上田 杏菜

（公益財団法人石橋財団 アーティゾン美術館 学芸員）

鷹野 隆大

（写真家／東京造形大学 教授）

田口 美和

（タグチアートコレクション 共同代表／サンパウロ・ビエンナーレ インターナショナル アドバイザリーボード メンバー）

細井 眞子

（TARO NASU ギャラリー ディレクター）

メンター（メンタリング・プログラムにおけるアドバイス）

粟田 大輔

（美術批評）

江幡 京子

（アーティスト）

藤元 由記子

（株式会社ブックエンド代表取締役／NPO 法人アート＆ソサイエティ研究センター理事）

■募集について

詳細は Tokyo Artist Accelerator Program（TAAP）ウェブサイト（<https://taap.art>）をご覧ください。

■個人情報の取扱い

応募の際に記載された個人情報は、公益財団法人東京都歴史文化財団の個人情報の保護に関する規定

に則り、適正に管理いたします。ただし、審査や事後評価等のため外部有識者や東京都に提供することがあります。また、事務局業務受託事業者の活動やアーツカウンシル東京の助成事業等に関するアンケートを送らせていただく場合があります。

■本プログラムに関するお問い合わせ

TAAP 事務局

Tokyo Artist Accelerator Program (TAAP) ホームページ「お問合せフォーム」よりお問い合わせください。

<https://taap.art>